

# みやまえナビ NO. 14

宮前小学校学校だより 2015. 3. 2

## 弥生三月！間もなく卒業！ 努力はうそをつかない！



校長 内田 敏夫

弥生三月。**3月3日はお雛さまです**。雛祭りは、桃の節句とも言われています。やさしく美しい春を告げる日本の行事の一つです。親は、わが子の健やかな成長への願いをお雛様に込めます。幾つになっても女性にとってはうれしい行事です。保護者の皆様方にとっても、幼い日の思い出が鮮やかに蘇ってきませんか。女のお子さんがあるご家庭では、先月あたりからお雛様を出しているのではないのでしょうか。我が家もご多分にもれずに飾っています。

右の短歌は3年生の南祇凜花さんが、文部科学省の後援事業である「第10回しきなみ子ども短歌コンクール」に応募したところ、見事に佳作を射止めた作品です。この歌からは、元気いっぱい、笑顔一杯、飾り気のない、しかも生き生きとしたお母さんの姿が想像されます。また、凜花さんの母を思う心情が生き生きと表現されています。春の訪れと共に、ほのぼのとした心の触れ合いを皆さんに読んで頂きたいと紹介いたしました。お母さんの笑顔は、心をいやす最高の特効薬であることを…、改めて考えさせられた歌でした。

さて、3月は仕上げの月であると共に**新たな旅立ちの月**です。

今回は、卒業する6年生の皆さんに『**努力**』についてお話します。みなさんに以前お話した「石の上にも3年…」や二度の千日回峰行をやり遂げた酒井雄哉氏の「始めたら必ず やり遂げる」という覚悟を思い出してみてください。これらはすべて『**努力**』と言う言葉に裏打ちされています。

『**努力**』を表すことわざに、『**点滴岩をうがつ**』があります。改めて言うまでもなく意味はご存じのはず。この努力をスポーツ選手に置き換えて述べてみます。

皆さんもご存じのように、名選手の出現には名伯楽（監督やコーチ）が欠かせません。日米通算20年間のプロ野球人生に別れを告げた松井秀喜氏は、「最も印象深いシーンは長嶋監督の素振りの指導」と答えています。また、全米オープンテニスで、世界ランキング1位のジョコビッチ選手を破った錦織圭選手もその一人です。ニューヨークタイムズには、「チャンの弟子の番狂わせ」と報じられました。錦織選手をコーチしているマイケル・チャン氏は、テニス史上最年少で全仏オープンを制した天才でした。チャン氏も長嶋氏の素振り指導と同じように、同じプレーを**何度も何度も反復練習**させたそうです。私たちは、往々にして同じことを何度も繰り返すことを拒み、目先の華やかさに誘惑され

ママのえがおが  
げんきをくれる  
かおのしわ  
いつもえがおの  
あかしだね

がちです。「黙々と…」、「ひたむきに…」、「何度も何度も…」、これらは努力を表す言葉として良く用いられます。何度も繰り返すことは、陸上競技がその最たるものです。陸上競技に身を置く私にとって痛いほど分かります。

男子100メートルの記録は、1912年は10秒6でした。人類は1世紀をかけて1秒余りを縮めてきました。この100年間を均せば、**1年間に0.01秒**、まさに点滴岩をうがつ思いの地道な努力のたまものです。黙々と何度も繰り返す…、何度も何度も壁にぶつかりながらそれを乗り越える…

119人の子どもたちはいよいよ卒業です。どの子も顔かたちが違うように心根も違います。ちょっとしたことでつまずく子、少々のことでは落ち込まない子…様々です。

わたしは、卒業という節目に、「黙々と挑戦する…」、「ひたむきに取り組む…」、「何度も何度も…」と…失敗を活かせる子、ピンチをチャンスに変えられる子に育って行って欲しいと願っています。**夢の第一歩**に向かってラストスパートだ。

2日 (月)	セーフティネットの日	19日 (木)	お別れ式
4日 (水)	いじめなくそうデー 6年生を送る集会 委員会 (5年生)		卒業式
5日 (木)	移動図書	21日 (土)	春分の日
8日 (日)	創立記念日 (139周年)	24日 (火)	終業式
12日 (木)	カウンセリング	31日 (火)	離任式
17日 (火)	水曜日の時間割		
18日 (水)	火曜日の時間割 卒業式の準備		

運動会は、**5月31日(日)**です。お詫びして、訂正いたします。